

東大和市立小・中学校の適正規模及び  
適正配置等のあり方について

報告書

平成25年3月

東大和市学校規模等のあり方検討委員会

## 目 次

1	はじめに	P 1
(1)	過去の検討経過	P 1
(2)	東大和市学校規模等のあり方検討委員会の検討経過	P 2
2	東大和市の現状と課題	P 3
(1)	学校配置の現状と課題	P 3
(2)	学校規模の現状と課題	P 4
(3)	今後の児童・生徒数の推移と課題	P 6
(4)	地域開発の動向と課題	P 1 5
3	教育をめぐる環境変化への対応	P 2 0
(1)	少人数学級（3 5人以下学級）推進への対応	P 2 0
(2)	小・中連携教育推進への対応	P 2 1
(3)	少人数指導への対応	P 2 2
(4)	通学区域の弾力化への対応	P 2 3
4	学校の適正規模及び適正配置に関する基本的な考え方	P 2 5
(1)	基本的な方針	P 2 5
(2)	児童・生徒数の推計の方法及び学級編製の想定基準	P 2 6
(3)	単学級が生じている学校への対策	P 2 7
(4)	1 8学級を超える学校への対策	P 2 7
(5)	普通教室の不足が見込まれる学校への対策	P 2 8
(6)	通学区域の弾力化	P 3 0
5	適正規模に向けた具体的な対策	P 3 1
(1)	当面の課題への対策(普通教室の不足が見込まれる学校への対策)	P 3 1
(2)	中・長期的な課題への対策	P 4 6
6	適正配置に向けた具体的な検討事項	P 5 5
(1)	第七小学校と第九小学校の統合の検討	P 5 5
(2)	特別支援学級・通級指導学級の適正配置の検討	P 5 9
7	特別支援学級・通級指導学級の設置に向けた取り組み	P 6 0
(1)	特別支援学級・通級指導学級の現状と今後の見通し	P 6 0
(2)	東京都特別支援教育推進計画第三次実施計画への対応	P 6 2
(3)	東大和市における課題	P 6 3
(4)	具体的な対策	P 6 4
8	おわりに	P 7 1